平成 29 年 12 月　東御市教育委員会　定例会会議録

１　日　時

平成 29 年（2017 年）12 月 18 日（月）　午前8時 58 分から9時 51 分まで

２　場　所

本庁舎2階 202 号

３　議　題

（1）協議（審議・検討）
　議案第 28 号　就学援助費支給の認定について

（2）報告
　ア　12 月定例議会における教育委員会案件について

　イ　教育課
　　（ア）いじめ、不登校の状況等について

　ウ　生涯学習課
　　（ア）高校生ホームステイについて

4　出席者

〇教育長　　　　　　　　　　　牛 山 廣 司

〇委　員

教育長職務代理者　　下 村 征 子

委　　　　　　員　　小 林 経 明

委　　　　　　員　　小 林 利 佳

委　　　　　　員　　直 井 良 一

〇事務局

岩下教育次長、小林教育課長、勝山生涯学習課長

柳橋青少年教育係長

小山指導主事、畑田指導主事

大塚学校教育主査

会議録

開会宣言

牛山教育長

　ただいまから、12 月定例教育委員会の開会を宣言します。

岩下教育次長

　教育長からごあいさつをお願いいたします。

牛山教育長

　お伝えしたいことが３点ございます。

　１点目につきまして、新聞にも掲載されていますが、教員の業務改善をしていくことについて、県教委は市教委と一体となって進めたいと宣言しています。長野県市町村教育委員会連絡協議会と共同で宣言をさせていただきたいということです。直ちに取り組むこと、中期的に取り組むことという区分けの中で進めていこうということです。直ちに取り組むこと、具体的にはタイムカードを使うかどうか、そのようなことが提案されています。本市でもその方向に沿って現場の意見を十分聞きながら進めていく、特に会議の精選、調査等の縮減についても現場の意見を聞きながら進めていくことがよいと思います。

　２点目につきまして、県民新聞に「深刻な小学生の学力低下」ということで、全国学力テストの評価を受けての話が掲載されていました。本市の児童生徒については、力があるなと思いました。以前話した市内小学校の評価は、今は相当良くなっています。今、試験的という見方はありませんが、全国の学力については全県で順位を出しております。市内の、ある小学校はとても良くなっています。ただし、よく見れば小学校は５点から 10 点以内と僅少差なんです。少しやれば、ぐっと上がりますが、油断すれば一気に落ちてしまいます。経年推移を見ながら、特に下がる学年を作らないことが大事であると思います。現場の先生達が、そのような事を察知して、内容を知ることが大事であると思います。放置しないこと、弱いところ、或いは、いけないところをしっかり見定めて指導していくことが大切だと思います。

　最後、人事についてですが、管理職の校長の再任用が今年も全県で４名います。２年目になりますが、今年は上小地区でもあるようです。もう一つは「ことばの教室」について 19 市のなかで、本市に無いことから設置のお願いをしています。そうしたところ、サテライト教室という形で教室の設置ができるかもしれないとの連絡をいただいております。結果はどうなるかわかりませんが、検討している旨の連絡を直接いただいております。教育委員会も県も上からストンと落とすのではなく、十分丁寧に説明をして人事を進めたいとしていること、このことを含めてご承知していただきたいと思います。

岩下教育次長

ありがとうございました。それでは議題につきまして、教育長の進行でお願いいたします。

牛山教育長

はい。協議に入ります。

（1）協議（審議・検討）

議案第 28 号　就学援助費支給の認定について〈非公開〉

個人情報の関係もありますので非公開とします。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

牛山教育長

それでは、非公開とします。

つづいて（2）報告　ア　12 月定例議会における教育委員会案件についてお願いします。

岩下教育次長

平成 29 年東御市議会　第4回定例会一般質問

「学校給食のアレルギー対策」

① 学校給食に関わるアレルギー対策は。

② エピペンを必要とする児童、生徒数は。

「学校での生活習慣病予防」

① 学校での取り組み内容は。

再質問①　個別の指導はどのようにしているか。

再質問②　静岡県で小6の指導に使っている「生活習慣予防のためのチャレンジシート」当市ではいかがか。

「小学校の改修」

① 今後のトイレ改修は。

② 今後の長寿命化改修は。

再質問①　田中小の保護者から床と水道の修繕要望があるが。

再質問②　エアコン設置の考えは。

再質問③　職員室が手狭だ。

「小学校の放課後の居場所」

① 北御牧児童クラブの利用状況は。

② 放課後の居場所確保に関する認識は。

再質問①　北御牧の保護者は児童館と児童クラブの違いを認識しているか。

再質問②　北御牧児童館の閉館時間の繰上げは、検討したのか。

再質問③　支所1階のオープンスペースは子どもも使えるのか。

再質問④　児童クラブで図工室が使えないと聞いたが。

「文書館」

①　文書館の目的、収蔵量は。

②　考古資料はどう保存するのか。

再質問①　当面、どのくらいの文書が保存されるのか。

再質問②　考古資料は、どのように収蔵するのか。

「若者の夢チャレンジの応援」

①　学生を中心に若者が将来の夢を実現するためのチャレンジに対して、取り組む自治体が出てきた。本市の考えは。

再質問①　取り組んでいくことはいかがか。

「SDGs（エスディジーズ）」

①　SDGsとは、国連が採択した「持続可能な開発目標」で、推進すべきではないか。

再質問②　SDGsの 17 の目標の4番に「質の高い教育・・・すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供」とある。市の見解は。

以上、一般質問に対する答弁について議会で報告したとおりです。

牛山教育長

ご質問等ありますか。

全委員

ありません。

牛山教育長

イ　教育課　（ア）いじめ、不登校の状況等についてお願いします。

小山指導主事

不登校等の児童生徒の状況（平成 29 年度 11 月末現在）、及びいじめ・いじめと思われる把握件数集計表（平成 29 年 11 月）について報告します。

（説明内容　非公開）

牛山教育長

ご質問等ありますか。

直井委員
　不登校の児童は毎日、何をしているかわかっていますか。

小山指導主事
　それなりの情報を学校では持っていると思います。しかし、家庭訪問をしても行き会えない状況があります。担任ともうまくいかず、代わりに心の相談員の先生が訪問するのですが、あくまでも心の相談員の先生は担任に繋ぐんだ、ということを意識して訪問していただく、そして最終的な進路は担任、或いは学年主任が責任を持って対応しなければいけない、ということを切にお願いしています。実際には、分かりにくい家庭もあります。

直井委員
　実態を掴んでいることが大切です。中学校は報告が何もありませんが、実態は掴めていますか。

小林利佳委員
　何も無いことに違和感があります。

小山指導主事
　表に出てこない部分もかなりあると思います。

牛山教育長
　市教委は各学校の状況を見比べてわかりますが、学校現場は他の学校の状況が分からない。また、基準が違うので、いじめかどうかが曖昧となってしまいます。

直井委員
　中学校でもアンケートは行っていますか。

小山指導主事
　行っています。先生に何でも言える信頼できる学級環境が大切です。子ども達がアンケートを書ける環境づくりをしなければ書けないと思います。

小林利佳委員
　なかなか書けない状況、また、言ってもしょうがないという気持ちがあると出てこないと思います。先生の信頼関係も影響してくると思います。

小山指導主事

　疎外感を感じる生徒もいると思います。そのようなところも含めながら見ていく必要があると思います。報告がゼロということについて、考えられないという意見を頂きましたので、本当に見合った状況かどうか各学校へ確認したいと思います。

牛山教育長

　当日欠席している児童生徒、不登校の児童生徒に対するアンケートも出来るよう配慮していただきたいと思います。

下村委員

　アンケートの提出先にも配慮が必要だと思います。

畑田指導主事

　方法のひとつとして、体罰調査というのが毎年あります。担任を通さず無記名で提出していると思います。いじめを特定することは難しいが、有るか無いか知ることはできます。

　もうひとつは、中学校で挙がってこない理由として、いじめの捉え方だと思います。トラブルは無い訳がないと思います。友達同士がトラブルをし、解決し、伸びていくというのが当然のことなので、小学校はそのことが挙がってきていますが、トラブルはあるかどうかと聞けば挙がってくると思います。

　いじめ調査ということをこちらから投げることに、もう一度考える必要があると思います。トラブルからいじめに発展するということがあると思うので、そこまではいっていないのかなと私は受け止めていました。いじめがないことはおかしい、いじめを奨励しているのではないか、逆にいじめのある学校の方が良いと言われていますが、それはおかしいと思います。いじめのないことを目指していて、あるのを隠すことがよくないと言っていると思います。無くすことがよくないと逆に捉えられてもいけないと思います。聞き方の問題もあると思います。

牛山教育長

　ウ　生涯学習課　(ア)高校生ホームスティについてお願いします。

勝山生涯学習課長

　平成 29 年度姉妹都市マドラス市高校生ホームスティ派遣事業について報告します。

　日程　平成 30 年3月1日(木)～12 日(月)　10 泊 12 日(機内1泊)

　参加者　3名(女性)

小林利佳委員

　希望者が3名ということですか。

勝山生涯学習課長
　そうです。

小林経明委員
　市として効果はありますか。使命は終わっているのではないか。

小林利佳委員
　高校でも様々なホームスティが実施されています。

小林経明委員
　保護者の負担額も多いのではないか。今後の有り方について検討した方がよいと思います。

牛山教育長
　このような意見があったことを国際友好協会へ伝えると共に、５名の枠に３名しか参加しないことについて検討し、改善できることはないか、見直す必要があるかどうか伝えていただきたいと思います。

　本日の議題は以上です。12 月定例教育委員会を閉じさせていただきます。